

令和3年11月5日

一般社団法人 岐阜県医師会長 様
一般社団法人 岐阜県病院協会会長 様

岐阜県新型コロナウイルス感染症対策本部長

「新型コロナウイルス感染症 ～感染再拡大に最大限の警戒を～」

平素から本県の感染防止対策の推進にご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
現在、「第5波」は全国的に終息方向に向かっていく一方で、本県の新規感染者は10人を超える日がみられるなど、横ばいの傾向が続いています。また、人口10万人あたりの新規感染者数は3.62人と、昨日時点で全国第3位の高い水準となっております。

未だ予断を許さない状況であることから、以下の対策を推進します。

- ワクチン接種済みの方を含めて、マスク着用、手指消毒、密回避、体調管理、こまめな換気など、基本的な感染防止対策の再徹底。特に、飲食店を利用する際の「マスク会食」をはじめ、利用者、店舗双方が協力し、対策を徹底。
- 県と市町村とが連携し、繁華街における飲食店の感染防止対策の実施状況の見回りを強化（岐阜市及び恵那市）。
- 県として、2回目のワクチン接種の早期完了、未接種者の接種促進及び3回目接種の実施準備を推進。

貴法人におかれましては、所属事業者の皆様等への周知及び適切な措置の実施について、ご協力賜りますようお願いいたします。

<添付資料>

- ・「新型コロナウイルス感染症 ～感染再拡大に最大限の警戒を～」

新型コロナウイルス感染症 ～感染再拡大に最大限の警戒を～

令和3年11月5日

現在、「第5波」は全国的に終息方向に向かっている一方で、本県の新規感染者は10人を超える日がみられるなど、横ばいの傾向が続いています。

本県は、「岐阜モデル」による積極的な疫学調査の実施を徹底しており、現在でも1日あたり1,000件程度の検査を行っております。その結果、本県の人口10万人あたりの新規感染者数3.62人と、昨日時点で全国第3位の高い水準（陽性率は1.9%）となっております。

直近1週間の傾向では、特定のクラスターによる感染者が約4割を占めており、孤発例は3割程度です。東濃地域での感染者が全体の5割を占め、その約7割が恵那市の接待を伴う飲食店クラスター関連となっています。

クラスターが発生した接待を伴う飲食店の事例は、利用者、従業員ともにマスク未着用で、未着用のままカラオケを利用するなど、感染防止対策が全く徹底されていなかったことは、誠に残念であります。

この1週間の感染者（接種対象者）のうち、30代以下は未接種者が半数を占め、40代以上ではブレイクスルー感染とみられる方が半数以上を占めます。

また、直近1週間では、重症患者は新たに発生していません。

ワクチン接種には明らかに重症化予防効果があります。一方で、ワクチン接種を済ませても、感染防止対策を徹底する必要は依然として高いことがわかります。

現時点では「特定の地域、店舗」を中心とした局地的な感染が拡大している状況ですが、このまま放置しておく、他の飲食店や家族などに拡大し、「市中感染の再拡大」が生じる恐れがあります。

現在の病床使用率は4.5%、重症者は1名と、医療現場が直ちにひっ迫するという状況ではありません。しかしながら、第5波の新規感染者数は、わずか6日間でステージⅡからステージⅣに達したことから、決して油断できません。

直近では夜間の歓楽街の人出が7月1日と比較して60%増加しており、感染の危険水位は高くなっています。感染再拡大を最大限に警戒しなければなりません。

そのため、以下の対策を推進します。

- ワクチン接種済みの方を含めて、マスク着用、手指消毒、密回避、体調管理、こまめな換気など、基本的な感染防止対策の再徹底。特に、飲食店を利用する際の「マスク会食」をはじめ、利用者、店舗双方が協力し、対策を徹底。
- 県と市町村とが連携し、繁華街における飲食店の感染防止対策の実施状況の見回りを強化（岐阜市及び恵那市）。
- 県として、2回目のワクチン接種の早期完了、未接種者の接種促進及び3回目接種の実施準備を推進。